

校報 まつかけ

第 7 号
令和 6 年 9 月 3 0 日
八幡浜市立松蔭小学校
<https://matsukage-e.esnet.ed.jp>

あかるく・やさしく・たくましく

- ㊦んかいの笑顔で
- ㊩ながる仲間と
- ㊦んがえよう一生懸命
- ㊦んきに活動しよう

【10 月 行 事 予 定】

日	曜	給食	校 内 行 事 等
1	火	○	あいうえお話会 登校指導 金管パレード15:30～(市庁舎出発:雨天3日)
2	水	○	陸上選手を励ます会 P T A 大学 防災教室(5・6年)
3	木	○	市教委学校視察 松蔭っ子を育てる会
4	金	○	委員会活動
5	土	＼	
6	日	＼	あいさつ強調・赤十字週間 ↘ ↙
7	月	○	
8	火	○	陸上運動記録会(平野運動公園)※参加者弁当 食育 T T 授業
9	水	○	陸上運動記録会(予備日)※陸上参加者弁当
10	木	○	登校指導 ノーネットノーゲーム day 市 P 連本部役員会・会長会
11	金	○	就学時健康診断
12	土	＼	
13	日	＼	家庭学習強調週間 ↘ ↙
14	月	＼	
15	火	○	お四国山散策(4年) おみこしパレード(1・2年生)
16	水	○	原子力防災訓練 おみこしパレード(予備日)
17	木	×	体験遠足 八代ブロック子ども育成会
18	金	○	登校指導
19	土	＼	地方祭
20	日	＼	ノーネットノーゲーム day
21	月	○	チャレンジテスト(3・4年)～23日
22	火	○	クラブ活動
23	水	○	チャレンジテスト(6年)～25日
24	木	○	人権参観日(講演会・引き渡し訓練)
25	金	○	
26	土	＼	P T A 研究大会(八幡浜大会)
27	日	＼	発達支援に関する講演会(保庁舎)
28	月	○	市教研 ※午前中授業
29	火	○	クラブ活動
30	水	○	ノーゲームノーネット Day
31	木	○	地域ふれあい交流会

< 11 月の主な行事予定 >

- 11/9(土) 青少年のための科学の祭典
- 11/11(月) 愛媛県陸上運動記録会
- 11/20(水) 参観日(5・6年生は防災参観日)・講演会
- 11/22(金) 市小中学校音楽発表会
- 11/28(木) 3年生保護者 P T A 役員選考会

生活における基礎・基本

夏のオリンピックで日本選手団は、過去最高のメダルを獲得し、私たちに夢と希望を与えてくれました。また、パラリンピックでは、本県出身または在住の選手による活躍を誇りに思いました。オリンピックの時期は各メディアにおいて、その様子が放送され一喜一憂したものです。オリンピックの時期も並ぶように毎日放送されていたのがメジャーリーガーの大谷翔平選手である。彼の活躍も毎日のように放送され、「今日はホームラン打った?」「盗塁した?」と確認する方も多かったのではないのでしょうか。

そんな彼も先日、誰もが期待していた「50-50」(ホームラン50本、50盗塁)をあっさり達成し、最終的に「54-59」でシーズンを終えました。これまでのメジャーリーガーが達成できなかった大記録をあっさり塗り替えてしまったのです。驚きでした。しかも、達成した日は、6打数6安打、10打点、ホームラン3本、盗塁2つという考えられない結果を残しています。来年は投手として活躍にも期待してしまいます。楽しみです。

さて、大谷選手が小学生のころに父親と交換日記をしていたことをご存じの方も多いいと思います。「野球ノート」と題された日記は、大谷選手が試合での反省や今後の課題を書き、父がその日の評価やアドバイスを書いていたそうです。そのノートのほとんどのページに、次のような3つの教えが書かれていたそうです。

一つ目は、「大きな声を出して、元気よくプレーすること」

二つ目は、「キャッチボールを一生懸命に練習すること」

三つめは、「一生懸命に走ること」

の三つです。

キャッチボール、走ることは野球の基本です。子供のころからしっかりと基本を身に付けることを指導されていたようです。大きな声で元気にプレーしながら、コミュニケーションをとることも大切なことです。そのほか技術面での指導も熱心に行っていたようですが、基本を大切にしていたことがよく分かります。メジャーリーグの野球の試合を見ても、大きな声で元気よくはつらつとプレーをする大谷選手の姿をよく見かけます。また、礼儀正しさ等も大谷選手が誰からも受け入れられるところだと思えます。しっかりと基礎・基本が身に付いていたからこそ今の大谷選手があるのではないかと思うのです。

では、生活における基礎・基本とは何でしょう。「歯みがき」「きまりや約束を守る」など様々あるかもしれませんが、やはり「早寝・早起き・(朝昼晩)ご飯」と「挨拶」だと私は考えます。早く寝てしっかり体を休める、早く起きて朝の準備を行い、心を整える、しっかり食べて体づくりをする、相手の顔を見て、気持ちのよい挨拶をするということです。これらのことが、健康で元気に生活するための基礎・基本、だれとでもコミュニケーションをとるための基礎・基本になるのではないのでしょうか。

この先長い間使う身体づくり、よりよいコミュニケーションを図るための挨拶をしっかり身に付けるために、学校・家庭が協力しながら取り組んでいきましょう。

(文責 宇都宮 孝)

(キリトリセン)

※ 学校のこと(行事のこと、校報のことなど)や児童のことなど、何でもかまいません。ご意見をお寄せください。